

第八回口頭弁論調書

事件の表示

昭和三十三年(ワ)第二九一四号

弁論の要領

期日

昭和三十三年一月二十九日午前〇時五〇分

裁判所書記官 島田亮子 立会

場所および公開の有無

東京地方裁判所民事第二四部法廷で公開

証拠関係別紙のとおり

裁判長裁判官

古関 敏正

当事者双方

裁判官

高桑 昭子

従前の口頭弁論の結果陳述

裁判所書記官

青田長太郎

原告

当事者

原告代理人 松井康浩

準備書面(36/36) 36/30 陳述

の出頭

被告代理人 岸旗美初男 南昇

続行

状況等

各出頭

裁判所書記官

青田長太郎

(民法等一四三條等四号の事項)

裁判長裁判官

古関 敏正

次回期日

昭和三十三年三月五日 午後二時

